

## ◆教科書対応表ご利用に当たって

※無断編集・転用禁止

- ・ このファイルは第一学習社様刊行の「新物理基礎（物基／710）」「新化学基礎（化基／712）」「新生物基礎（生基／711）」と「すらら」の対応表です。
- ・ シートは左から順に「新物理基礎」、「新化学基礎」、「新生物基礎」の内容との対応表になっています。（今後のリリース範囲はグレーになっています）
- ・ 「すらら」は、それぞれがどのようにつながっているかを理解できるように、各項目を配列しております。そのため、各単元内での配列において、教科書の配列と順番が前後している箇所がございます。断片的な知識習得ではなく、それぞれの有機的つながりを意識した理解を促進するために、レクチャー内容にも一連のストーリーを持たせておりますので、各単元内の学習順は「すらら」の配列順にて進めていただくことをお勧めいたします。

※無断編集・転用禁止

★新物理基礎						
ページ		教科書タイトル	すらすら			
From	To		Stage	Lesson	Unit	タイトル
第1章 運動とエネルギー 第1節 物体の運動						
10	11	1 速さ	1	1	1	速さ
12	13	2 等速直線運動	1	1	3	等速直線運動
14	15	3 変異と速度	1	1	2	変位と速度
16	17	4 速度の合成・相対速度	1	1	4	速度の合成
			1	1	5	相対速度
20	21	5 加速度	1	2	1	加速度
22	23	6 等加速度直線運動(1)	1	2	2	等加速度直線運動
24	25	7 等加速度直線運動(2)	1	2	3	等加速度直線運動 (加速度が負のとき)
30	31	8 重力加速度と自由落下	1	2	4	自由落下
32	33	9 鉛直投射	1	2	5	鉛直投げおろし・投げ上げ
34	34	10 水平投射	1	2	6	放物運動
第1章 運動とエネルギー 第2節 力と運動の法則						
40	41	1 力と質量	2	1	1	力の表し方
42	43	2 いろいろな力	2	1	2	いろいろな力
44	45	3 力の合成・分解と成分	2	1	3	力の合成と分解
50	51	4 力のつりあい	2	1	4	力のつり合い
52	52	5 作用・反作用の法則	2	1	5	作用・反作用の法則
56	57	6 慣性の法則	2	2	1	慣性の法則
58	59	7 力と質量と加速度の関係(1)	2	2	2	運動の法則
60	61	8 力と質量と加速度の関係(2)				
62	65	9 運動の法則	2	3	1	さまざまな運動と運動方程式
70	71	10 摩擦力	2	3	2	静止摩擦力がはたらく場合の力と運動
			2	3	3	動摩擦力がはたらく場合の力と運動
72	73	11 流体から受ける力	2	3	5	圧力と水圧・浮力
第1章 運動とエネルギー 第3節 仕事と力学的エネルギー						
76	77	1 力がする仕事	3	1	1	仕事とは
78	79	2 仕事の原理と仕事率	3	1	4	仕事の原理
			3	1	5	仕事率
80	81	3 運動エネルギー	3	2	1	運動エネルギー

※無断編集・転用禁止

★新物理基礎				すらすら			
ページ		教科書タイトル		Stage	Lesson	Unit	タイトル
From	To						
82	83	4 重力による位置エネルギー		3	2	3	重力による位置エネルギー
84	85	5 弾性力による位置エネルギー		3	2	4	弾性力による位置エネルギー
86	87	6 力学的エネルギー(1)		3	2	5	力学的エネルギーの保存
88	89	7 力学的エネルギー(2)		3	2	6	保存力以外の力が仕事をするとき
第II章 熱 第1節 熱とエネルギー							
98	99	1 温度と熱運動		4	1	1	熱と温度
100	101	2 熱と熱平衡		4	2	1	熱量
				4	2	2	潜熱
102	103	3 熱量の保存		4	2	3	熱量の保存
104	105	4 物質の三態		4	1	2	物質の三態と分子の熱運動
106	107	5 熱と仕事		4	3	2	熱機関と熱効率
				4	3	3	エネルギーの変換と保存
108	109	6 エネルギーの変換と保存		4	3	3	エネルギーの変換と保存
第III章 波動 第1節 波の性質							
116	117	1 波と振動		7	1	1	波とは
				7	1	2	単振動と正弦波
118	119	2 波の表し方		7	1	3	波の表し方
120	121	3 横波と縦波		7	1	5	横波と縦波
122	123	4 波の重ねあわせ		7	2	1	波の独立性と重ね合わせの原理
124	125	5 定常波		7	2	2	定常波
126	127	6 波の反射		7	2	3	波の反射
第III章 波動 第2節 音波							
132	133	1 音の速さと3要素		8	1	1	音波の性質
				8	1	2	音の三要素
134	135	2 波としての音の性質		8	1	3	可聴音と超音波
				8	1	4	うなり
				8	2	1	共振・共鳴
136	137	3 弦の固有振動		8	2	2	弦の固有振動
138	139	4 気柱の固有振動		8	2	3	気柱の固有振動

※無断編集・転用禁止

★新物理基礎							すらすら
ページ		教科書タイトル					
From	To		Stage	Lesson	Unit	タイトル	
第IV章 電気 第1節 電荷と電流							
150	151	1 電荷と電流	5	1	1	静電気	
			5	1	2	帯電のしくみ	
152	153	2 電流と電気抵抗	5	2	1	電流と電圧	
154	155	3 物質と抵抗率	5	2	2	電気抵抗	
156	157	4 抵抗の接続	5	2	3	抵抗の接続	
160	161	5 電力量と電力	5	2	4	電力と電流の熱作用	
第IV章 電気 第2節 電流と磁場							
166	167	1 磁場	6	1	1	磁界	
			6	1	2	電流が磁界から受ける力	
168	169	2 モーターと発電機	6	1	3	電磁誘導と発電	
170	171	3 交流の発生と利用	6	2	1	交流の性質	
			6	2	2	電気エネルギーの利用	
172	173	4 電磁波	6	2	3	電磁波の性質と種類	
第IV章 電気 第3節 エネルギーとその利用							
174	175	1 太陽エネルギーの利用	9	1	1	エネルギー資源と発電①	
176	177	2 原子核と放射線	9	1	2	放射線	
178	178	3 原子力とその利用	9	1	3	エネルギー資源と発電②	
終章 物理学が拓く世界							
182	183	新幹線と空気抵抗	-	-	-		
184	185	橋の構造と力学	-	-	-		
186	187	自動車が拓く世界	-	-	-		
188	189	ICカード	-	-	-		

(C)SuRaLa Net Co.Ltd.

※無断編集・転用禁止

★新化学基礎						
ページ		教科書タイトル	すらすら			
From	To		Stage	Lesson	Unit	タイトル
第1章 物質の構成 第1節 物質とその構成要素						
18	19	1 物質の分離(1)	1	1	1	純物質と混合物
20	22	2 物質の分離(2)	1	2	1	混合物の分離
24	25	3 物質を構成する元素	1	2	1	元素
26	27	4 元素の確認	1	2	2	成分元素の検出
30	31	5 物質の三態	1	3	1	物質の状態と粒子の熱運動
32	33	6 原子のなりたち	2	1	1	原子
34	35	7 同位体とその利用	2	1	2	同位体
36	37	8 原子の電子配置	2	1	3	原子の電子配置
38	39	9 元素の周期律と周期表	2	3	1	元素の周期表
第1章 物質の構成 第2節 化学結合						
48	49	1 イオン(1)	2	2	1	イオンの生成
50	51	2 イオン(2)	2	2	2	イオン化エネルギーと電子親和力
			2	2	3	原子とイオンの大きさ
52	53	3 イオン結合	3	1	1	イオン結合とイオン結晶
54	55	4 イオンからなる物質				
56	57	5 共有結合(1)	3	2	1	共有結合と分子の形成
58	59	6 共有結合(2)	3	2	2	配位結合
60	61	7 分子の極性	3	2	4	電気陰性度と分子の極性
62	63	8 分子間に働く力	3	2	5	分子間力と分子結晶
64	65	9 分子からなる物質	3	2	3	高分子化合物
66	67	10 共有結合の結晶	3	2	6	共有結合の結晶
68	69	11 金属結合と金属結晶	3	3	1	金属結合
第2章 物質の変化 第1節 物質と化学反応式						
84	85	1 原子量	4	1	1	原子の相対質量
			4	1	2	原子量
86	87	2 分子量・式量	4	1	3	分子量と式量
88	89	3 物質と粒子の数	4	2	1	アボガドロ定数と物質
90	91	4 物質と質量	4	2	2	物質と質量
92	93	5 物質と気体の体積	4	2	3	物質と気体の体積

※無断編集・転用禁止

★新化学基礎		教科書タイトル	すらすら			
From	To		Stage	Lesson	Unit	タイトル
96	97	6 溶解と溶液	4	3	1	溶液の濃度
			4	3	2	溶解度
98	99	7 化学反応式(1)	4	4	1	化学反応式
100	101	8 化学反応式(2)				
102	105	9 化学反応の量的関係	4	4	2	化学反応式の表す量的関係
第2章 物質の変化 第2節 酸・塩基とその反応						
118	119	1 酸と塩基	5	1	1	酸と塩基の性質
			5	1	2	酸と塩基の定義
120	121	2 酸・塩基の強弱	5	1	3	酸と塩基の価数
			5	1	4	酸と塩基の強弱
122	123	3 水素イオン濃度とpH	5	2	1	水素イオン濃度
124	125	4 pHの測定	5	2	2	pH指示薬とpHの測定
126	127	5 中和と塩	5	3	1	酸・塩基の中和と塩
128	129	6 中和の量的関係	5	4	2	中和滴定
130	131	7 中和滴定				
134	135	8 中和滴定曲線	5	4	3	滴定曲線
第2章 物質の変化 第3節 酸化還元反応						
144	145	1 酸化と還元	6	1	1	酸化と還元
146	147	2 酸化数	6	1	2	酸化数
148	151	3 酸化剤と還元剤(1) 4 酸化剤と還元剤(2)	6	2	1	酸化剤と還元剤
			6	2	2	酸化還元反応式の作り方
			6	2	3	酸化還元滴定
152	153	5 金属のイオン化傾向	6	3	1	金族のイオン化傾向
154	155	6 金属の反応性	6	3	2	金族の反応性
158	159	7 電池	6	4	2	酸化還元反応と電池
			6	4	3	一次電池と二次電池
162	163	8 電気分解	6	5	1	電気分解のしくみ
			6	5	2	電気分解の量的関係

(C)SuRaLa Net Co.Ltd.

※無断編集・転用禁止

★新生物基礎			すらら			
ページ		教科書タイトル	Stage	Lesson	Unit	タイトル
From	To					
第1章 生物の特徴 第1節 生物の共通性						
18	21	1 生物にみられる共通性	1	1	1	生物の多様性と共通性
24	25	2 生物の共通性の由来				
26	28	3 細胞構造の共通性	1	2	1	真核細胞
			1	2	2	原核細胞
第1章 生物の特徴 第2節 生物とエネルギー						
34	35	1 エネルギーと代謝	2	1	1	代謝とエネルギー
36	37	2 代謝とATP				
38	40	3 代謝と酵素	2	1	2	代謝と酵素
42	43	4 光合成と呼吸	2	2	1	光合成
			2	2	2	呼吸
			2	2	3	葉緑体とミトコンドリアの起源
第2章 遺伝子とその働き 第1節 遺伝情報とDNA						
48	49	1 染色体・DNA・遺伝子	4	1	1	遺伝情報とDNA
50	51	2 DNAの構造	4	1	2	DNAの構造
54	55	3 DNAの複製	4	2	1	DNAの複製
56	57	4 DNAの分配	4	2	2	細胞周期
第2章 遺伝子とその働き 第2節 遺伝情報とタンパク質の合成						
60	61	1 タンパク質の構造と働き	4	3	1	生体内でのタンパク質のはたらき
62	63	2 遺伝子の発現とタンパク質合成(1)	4	3	2	RNAとそのはたらき
64	65	3 遺伝子の発現とタンパク質合成(2)	4	3	3	遺伝子の発現：転写と翻訳
66	67	4 細胞と遺伝子の働き	4	1	3	遺伝情報とゲノム
			4	2	3	細胞の分化
第3章 ヒトのからだの調節 第1節 からだの調節と情報の伝達						
76	77	1 恒常性と情報の伝達	3	1	1	体内環境と恒常性
			3	1	2	体液とその循環
78	79	2 神経系	3	3	1	自律神経系
80	81	3 自律神経系の働き				
82	83	4 ホルモン働き	3	3	2	内分泌系
			3	3	3	ホルモン分泌の調節

※無断編集・転用禁止

★新生物基礎							
ページ		教科書タイトル	すらすら				
From	To		Stage	Lesson	Unit	タイトル	
84	87	5 血糖濃度の調節	3	2	2	肝臓のつくりとはたらき	
			3	3	4	血糖濃度の調節	
88	89	6 体温の調節	3	2	1	腎臓のつくりとはたらき	
			3	3	6	ヒトの体温調節	
90	91	7 からだの調節と血液の働き	3	1	3	血液の凝固と線溶	
第3章 ヒトのからだの調節 第2節 免疫							
96	99	1 病原体からからだを守るしくみ	3	4	1	免疫のはたらき	
			3	4	2	自然免疫① 物理的・科学的防御	
100	101	2 自然免疫	3	4	3	自然免疫② 食作用と炎症	
102	103	3 獲得免疫のしくみ	3	4	4	適応免疫① 免疫寛容と抗原提示	
104	105	4 獲得免疫の特徴	3	4	5	適応免疫② 適応免疫のはたらきと免疫記憶	
108	109	5 免疫と疾病	3	4	6	免疫と病気	
110	111	6 免疫と医療					
第4章 生物の多様性と生態系 第1節 植生と遷移							
116	117	1 さまざまな植生	5	1	1	植生とその成り立ち	
			5	1	2	森林の階層構造	
118	119	2 植物と環境	5	1	3	光の強さとその影響	
120	123	3 植生の遷移と環境	5	1	4	植生の遷移	
124	125	4 植生の破壊と環境					
126	133	5 遷移とバイオーム	5	2	1	世界のバイオーム	
134	139	6 日本のバイオームと気候	5	2	2	日本のバイオーム	
第4章 生物の多様性と生態系 第2節 生態系とその保全							
144	147	1 生態系	6	1	1	生態系における生物の役割	
148	149	2 生物どうしの関係	6	1	2	生態ピラミッド	
150	151	3 生物どうしの関係と種の多様性	6	1	3	生物の多様性の維持	
152	155	4 生態系のバランスと攪乱	6	2	1	生態系のバランスと変動	
156	159	5 人間活動による生物の持ち込み	6	2	2	人間活動と生態系の保全	
160	161	6 生息地の破壊					
162	163	7 生息地の分断化					
164	165	8 生態系の保全とその意義	6	2	3	生物の多様性と生態系の保全	